

【質問】整形外科に通院し、診察と電気治療を受けています。忙しく時間がないときは診察だけで済ませますが、その時の窓口での支払いが、電気治療を受けたときよりも多いように思えます。なぜでしょうか？ また病院では、健康上気にしていない血圧の測定を勧められますが、血圧を測ることで支払いが増えるのでしょうか。

(会社員)



外来加算の有無が要因

【答】質問の事例のような疑問を多くの方が持たれていると思います。

具体的に説明しますと、診療費は各診療行為を点数で定めた「医科点数表」を基礎に算定され

ています。質問のように電気治療を受けると、電気治療の所定点数は算定されませんが、外来管理加

算は算定できません。このように電気治療をはじめ、傷の付け替えや皮膚科処置、そのほか眼科・耳鼻科的処置および手術などを行った場合やエコー

算として52点が加算され、脳波、内視鏡検査、

質問の内容をまとめてみますと、電気治療を受けたときは再診料73点が診察だけのときより負担金が少ない、という奇妙な現象が起こり、窓口

1、脳波、内視鏡検査、

になります。一方、診察だけで

不合理な基準に改善要望

われわれも厚生労働省に対し、「これはおかしい」と指摘していますが、全く改善されません。このほかにも不合理な算定基準が定められており、患者さんが医療に対する不信感を抱く一因ともなっていますので、一日も早い改善を要望しているところです。

なお、電気治療は五回目から逓減制が適用されますので、負担金は安くなります。血圧測定については再診料の中に含まれており、血圧を測ることで支払いが増えることはありません。

もし、請求金額に疑問を持たれたら、遠慮なく